

令和6年度 第2回学校評価

【保護者】意見

- ・楽しく学校に通っています。いつもありがとうございます。
- ・子どものことをよく見て声をかけてくださり、感謝しています。
- ・体調不良等で心配があった時など丁寧に対応してくださり、大変感謝しています。
- ・子供本人が学校は楽しい！と通っています。これからも毎日楽しく過ごせればいいなと思っています。
- ・気難しいところのある子ですが学校は楽しく通学していて先生方のご指導あってのことだと思っております。在籍人数が沢山いるということはそれだけ色々な子がいるので、先生方も昔とは違い様々な規約の中のご指導は大変かとは思いますが今後ともよろしく願いいたします。
- ・担任の先生が、子ども達に寄り添って下さっている様で、非常にありがたいです。今期少しトラブルがありましたが、その時はもちろん、日数が経過した後も注意深くクラスの様子を見て下さっている様で、子どもも安心して学校へ通えており、感謝しています。今後とも宜しく願い致します。
- ・お便り等も電子配信していただき、外出先でも確認出来るのでとても助かっています。
- ・毎朝、先生方、見守り隊の皆さまにおかれましては、北門や昔のゆうゆう広場付近の交差点での車の誘導など子どもの安全に配慮していただき、ありがとうございます。校長先生が修学旅行の引率でいらっしゃる時は、警備の方に依頼するなどして下さりありがとうございます。
- ・毎朝、校長先生が先頭にたち子供たちだけではなく、保護者への車の誘導等感謝いたしております。雨の日の送迎も4月に比べ変化し良くなっており、おかげさまで安全に送迎ができております。ただ中には自分本意で運転されている保護者の方もいるなと感じているのも事実です。より、安全にする為に送る側からも意見はありますので、時間がありましたらお話ししたいです。公民館の道は色々な進路があったり、一般の車もあるので、大変かと思いますがこれからも宜しくお願いします。
- ・5年生の息子は、自宅に来たダスキンさんや習い事でお世話になっている大人に大きな声で挨拶できますねとお褒めの言葉をいただきました。毎日の学校生活でのご指導の賜物だと思います。これからも、よろしく願いします。
- ・先生方を信頼して子供を預けております。よっぽどのがない限り口は出しませんので、先生方の信念に基づいて子供達の指導をよろしく願いいたします。
- ・毎日楽しく学校に通っていて、家でも学校であった楽しい出来事などをいつも話してくれます。
- ・毎日のホームページ更新や、登下校の見守りなど、本当にありがとうございます。

【保護者】 疑問・要望		
	疑問・要望	対応策・改善策
学 習	<ul style="list-style-type: none"> ・座学だけではなく、ディスカッションや活動しながらの計算授業など、工夫された授業を見たことがありません。座学以外の授業をもっと積極的に取り入れてほしいなと思います。 ・他校では4年生が課外学習で笠間まで行き陶芸をしたと聞きましたが、そういう机上では学べない学習も出来れば良いなと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対話的学びの充実が求められており、グループでの学習形態の工夫を進めているところです。自分の考えを広げたり深めたりするために、授業の中で、友だちと話し合う学び合いは効果的です。学習内容により、座学のような形態をとることもございます。高学年では、児童がアウトプットする活動に重点を置いて、思考力や表現力の育成に力を入れています。また、地域と連携しながら、児童の活動の場を広げ、自ら課題を見つけ、解決する力を育めるよう取り組んでいるところです。自分のよさや可能性を伸ばし、夢や目標の実現につながる活動の充実に努めてまいります。
生 活	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校中道に広がって歩いている。車が来ようが、自転車が来ようが広がっていたり、急に飛び出してきたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学級での交通安全指導を強化いたします。特に、担任等により下校指導での具体的な声掛けを行います。例年、警察、交通安全協会、交通安全母の会の協力を得て、交通安全教室を実施いたしました。児童自身の「自分の命は自分で守る」意識の向上のために、児童への声掛けも継続実施しております。登下校時には、職員だけではなく、三笠みまもり隊、青少年育成会、青少年相談員が立哨指導を行い、児童の安全確保に努めております。また、PTAの常時活動として、昨年度より各家庭に旗を配付し、見守り支援をお願いしております。お時間のあるときにご協力いただけますと、多くの目で児童の安全を守ることが可能となります。地域・家庭・学校が協力して、進めていきたいことのひとつです。

	<p>・登校班の朝の挨拶、ふつうに、おはよ～程度も無く、なんだかメリハリが無い</p>	<p>・元気な挨拶であふれる学校を目指しております。挨拶の意義について、児童と話し合ったりしています。また、児童の生活委員会が挨拶運動を実施したり、中学校との合同挨拶運動を行う等、様々な方法で定着を図っているところです。相手の目を見て元気に、さわやかな挨拶から始まる環境を整えていきたいと考えております。集団の中での礼儀を身に付けるのも、大切なことだと考えています。学校・家庭・地域の大人がよき手本となり、子供の成長を見守っていければと思います。さらに、人への挨拶は、自分自身への励ましであり、自分の元気の源であることにも気付かせていきたいです。</p>
行事	<p>・子どもが、在学中に運動会を味わわせてあげたい。ワクワクする気持ちや、上級生をみて成長していく事も大事だと思うので。</p>	<p>・今年度はスポーツデーという形で実施いたしました。実施後の反省に基づき、児童の負担、練習時間の確保、実施時間、校庭の広さ、熱中症対策等、多方面から考え、来年度の計画にいかしてまいります。</p>
その他	<p>・校庭の水はけ、どうにかならないのか。</p> <p>・体操服を廃止にしてほしいです。一応、動きやすい服装でもいい、とありますが学校指定の体操服が設定されているので動きやすい服装で体育の授業に参加する、というのはちょっとやりにくいです。体操服高いです。いっそ廃止してほしいです。</p> <p>・可能ならばのお願いですが、学校メールの添付ファイルにタイトル(「12月予定表」「12月ほけんだより」など)を付けていただけると助かります。</p>	<p>・市教育委員会に相談しながら要望しております。学校運営協議会のご協力により、校庭に土をいれていただきました。雨上がりには、職員と児童で整備をしながら、事故なく利用できるよう、地道に使っております。</p> <p>・機能性と安全面も考慮して、学校指定の体操服を使用しています。一年を通じて使いますので、丈夫で質もよく、学校行事でも活用し、所属感・一体感を得ることもできます。廃止をした場合、高価で華美なものとなり保護者の負担となることも懸念されるため、ご理解いただければと思います。なお、学校では、4月の授業参観時に体操服のリサイクル(卒業生の寄付)を行っておりますので、ご活用いただければと思います。</p> <p>・ご指摘のとおり、学校メールの添付ファイルにタイトルを付けての配信を行ってまいります。</p>

・健康管理のための取組…とアンケートにあります。給食のメニューを聞くと、健康とは程遠い献立だと思います。本当に栄養士さんが作っているのか？と疑問を感じるほどです。学校側の責任では無いかもしれませんが、献立を作ってくださっている機関にお伝えいただければと思います。

・特定の学年のみホームページの掲載が多いのは何故ですか？学校が行っているのは差別で、平等ではないと思います。

・学校のHPのクラス写真、3クラス平等にupしてほしいです。

・雨天時の送迎について、保護者に強制する事ばかり頻りに連絡が来て、改善策を考えている様子がみられません。確かに駐車場が少ないのは承知していますが、雨天時に送迎したい保護者は多数居るのではないのでしょうか？やむを得ず送迎しなければならない場合もあると思いますが、「今朝は徒歩通学が多く見られました」などの連絡が頻りに来るのは、学校側に保護者が上から評価されている様で、非常に気分が悪いです。

・学校からは雨の日でも徒歩通学をお願いされますが、登校班の班長さんからは車でお願いされます。車送迎の明確な基準を設けて欲しい。(台風、雷雨、強風、警報がでていたら)

・給食の献立作成につきましては、学校給食法に基づき、栄養バランスを考慮し実施しております。地域の食材や、児童のリクエスト、テーマを設定しての献立等、栄養や食事に関心をもてるよう、工夫しながら進めているところです。いただきましたご意見につきましては、市給食センター及び市栄養職員に伝えます。

・学校ホームページをご覧いただきまして、ありがとうございます。学年によって偏りがあり、申し訳ございません。児童の様子をできるだけお伝えできるとよいのですが、可能な範囲での掲載となっております。今後も、情報発信してまいりますので、ご利用くださると幸いです。

・本校には、来校者用の駐車場がございません。特に雨天時は、ご不便をおかけしております。児童の送迎に関しましても、児童の安全確保を最優先に考えて、お願いの文書を送信させていただきました。職員も立哨指導をして、学校周辺の渋滞緩和や、三笠公民館の駐車場付近の混雑による事故防止に努めているところです。ご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。学校といたしましては、児童に送迎してくれる家族への感謝の気持ちと、自分の力で登校できるたくましさを実感させたいと考えております。

・登校班につきましては、地区委員の方々にお世話になっております。児童送迎の際の校庭への駐車につきましては、荒天等により教育委員会からの指示が出た場合、警報等が出た場合等を原則としております。

・登校班についてです。一部の親御さんが学校まで子どもの荷物を持って登校班の列にずっと着いてくるんだ、と子供が話していました。様子を見ていましたが、荷物が無い日も、ほぼ一緒に登校しているようです。「荷物が多くて大変だろう」とか、「知らない子たちと登校させるのは心配」なんだろうなとは思いますが、なんでも大人が手を貸してしまうのは、子どもの成長に悪影響だと考えます。子供も、こんなに親が着いてくる感じなら登校班なんてなくてもいいのにね、と言っております。先生方はどのようにお考えでしょうか？保護者全体へ向けて、なんらかのアクションをお願いできたら嬉しいのですが、...

・先日、市役所を訪れた際に鹿嶋市内の他の小学校では「放課後ことも教室」があることを知りました。そちらは1年間で3,000円しかかからず三笠小学校の児童クラブの費用と比になりません。

同じ鹿嶋市なのになぜ三笠小学校だけ実施しないのですか？

あまりの負担の違いに驚くとともに、なぜ三笠小学校ではできないのか教えていただきたいです。

・具合が悪く学校からお迎えをお願いされた時にまちづくりでイベントをしていて、学校に駐車してくれとお願いされ学校に向かったが、学校に向かったら学校に停めないでくれと言われたが、具合が悪いときも徒歩で迎えに行くべきですか？

・怒るときの先生の言葉遣いが汚いようです。直接怒られてはいませんが、子供が怖がっています。注意や怒る事は必要なことですが、言葉遣いは気をつけて欲しいと思います。

・班長会議等で子供たちとも困りごとの解決を図っています。毎日の登下校に関しましては、見守りのボランティアの方々のご協力も得て、子供たちが安全に通学できるようになっております。高学年が低学年の面倒を見たり、「あいさつしよう」と声掛けをしたりすることから、子供たちがお互いに成長し合える良い機会でもあると考えております。また、子供たちの発達段階やそれぞれの特性に合わせた支援が必要であり、保護者の方が一緒に付き添われる場合もあります。班の中で困りごとがある場合には地区委員さんに相談してみると解決策を得られるかもしれません。地域の力を高めて、地域みんなで子供たちを育てる、そんな風土が醸成できたら素晴らしいと思います。地域からも学校からも見守られているという安心感は、子供たちの健全な成長につながると思います。

・市教育委員会に確認しましたところ、本校には、開設できるスペースがないため、物理的に不可能であるとの回答でした。実施している学校には、時間前の準備が可能な空き教室や別棟があるとのことでした。

・学校での伝達の調整不足により、ご迷惑をおかけいたしました。申し訳ございませんでした。児童の体調を優先していただいて構いません。

・児童の人権を大切にしながら、日々の指導に当たってまいります。言葉遣いにも配慮し、言語環境も整えてまいります。

・特定の子から嫌がらせをされる事が多々ありましたが、担任の先生や保健室の先生に対応して頂き助かっております。ですが、一時的に改善されたが、また嫌がらせを受けているようで根本的に改善には至ってないようです。後期が終わるまでの間、本人の不安を取り除ける様対応をお願いします。

・心配事がある場合には、学校にご相談ください。なお、相談は学級担任または、教頭までお問い合わせください。相談内容に応じて、対応策等を保護者の方と共に検討してまいります。